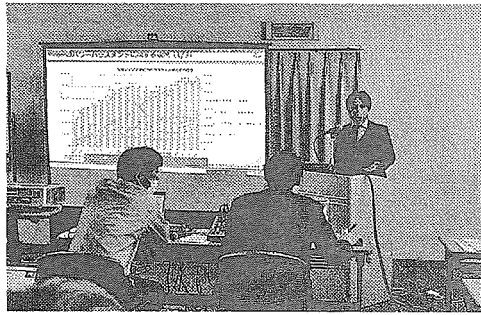


パワハラ防止や定年延長などテーマに

建コン協九州、働き方改革セミナー開く

建設コンサルタツ協会（建コン協）九州支部（田中清支部長）は12日、2022年度の「働き方改革セミナー」を福岡市博多区の八重洲博多ビルホールで開いた。写真。オンラインを含め約100人が参加し、中小事業者にも義務化された職場におけるパワハラ防止対策や定年延



長、ライフプランなどを学んだ。

冒頭、田中支部長が生命保険会社が実施した大人になつたらなりたいもののアンケートで会社員が1位となつたことに触れ「われわれの仕事に子どもたちが興味を持ち始めた。働き方改革の成果もあると思つので改革を続けなければならぬ」とあいさつ。

社会保険労務士法人アドバンス代表社員の伴芳夫社会保険労務士が「各種ハラメントへの対応と定年延長・ライフプランについて」

と題して講演。パワハラについては「生産性の低下や人材流出の懸念などハラメントが与える影響は経営課題に直結する」と指摘。一般職同士のハラスメントが増加していることにも触れ、一般社員向けの研修の必要性などを説いた。